

厚生労働省 輝くテレワーク賞

テレワーク事例発表資料

《会社概要》

会社名 株式会社 WORK SMILE LABO

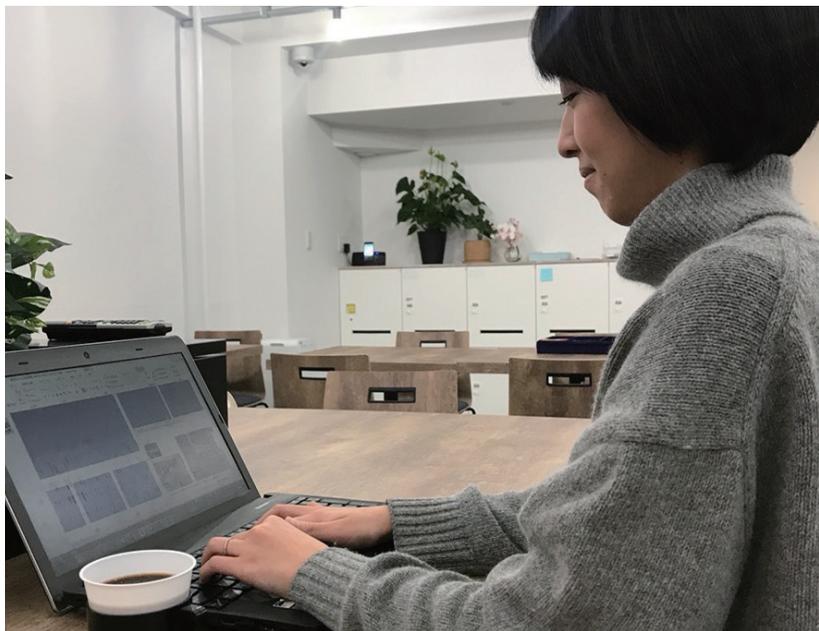
設立 明治44年(1911年)創業

所在地 岡山市南区福浜町15-10

規模 30名(女性14名、男性16名)

業種 笑顔溢れるワークスタイル創造提案業

「笑顔で」「働く」「研究所」として、様々な働き方へ
チャレンジ。



その中で一番効果が高かったのが **テレワーク**

地方の中小企業がなぜ、テレワークを始めたのか？

2016年4月、一番はじめのキッカケは

- 小さな子供のいるパート社員が、以前は子供の急な病気で休むことが多かった。
- 休む方も・休まれる方も双方に負担があった。

少ない人数で運営している中小企業では、
**代わりの人材がおらず、業務へ与える影響は
大きいことが実状。**

口には出ませんが、お互いこんな風感じていました



休む側

- 会社や仲間に迷惑をかけるのが心苦しい
- 休んだ分、収入が減る

休まれる側

- 一人当たりの仕事量や負担が増え、残業が発生する



また出産などの際も今までは退職するか、復帰をしても時間の都合でパート社員としての雇用しかできなかった。

▶ **これらの問題解決の為に、テレワークを導入**

テレワークを導入したことで

▶ パート社員の**離職を防ぎ**

▶ **人時生産性の向上 144%**
(2016年-20年比)

▶ **採用力の向上 岡山県内で 4位**
中途採用応募数 **3倍**

2021年春卒業予定の大学生らの希望就職先ランキング

順位	企業名
1(2)	中国銀行
2(4)	山陽新聞社
3(1)	両備グループ
4(6)	ワークスマイルラボ
5(-)	ミスターサービス
6(3)	両備システムズグループ
7(5)	トマト銀行
8(15)	クラブン
9(19)	岡山村田製作所
10(10)	おかやま信用金庫
10(43)	ライト電業
12(26)	アミバラ
12(8)	ベネッセインフォシエル
12(9)	ハヤシ
15(16)	イタミアート
16(79)	双葉電機
17(21)	ザグザグ

採用力
向上

生産性
向上

離職
防止

などの経営課題の解決につながった

中小企業のテレワーク導入のポイント

① 中小企業は資金や運用する人財確保が難しい

- ▶ コスト面と導入面は既存の商材やサービスを活用。運用面はテレワーク規定を作る。

② 少人数で始める

- ▶ 全社員もしくは、部署全員などの単位で始めると導入スピードが遅くなる。

③ やりたい人（特に困ってる人）から始める

- ▶ 「やらせたい」人ではなく、やりたい人でスタート。